

環境方針	2015 年度目標	2015 年度実績	自己評価	2016 年度目標
地球環境の 保全に向けて	<b>環境配慮設計の積極的展開</b> 環境適合設計基準に基づいた環境配慮設計の継続 とレベルアップ	船機開発部において全機種とも環境目標を立てて進 め、2015年度中に評価に至った機種はすべて目標を 達成		<b>環境配慮設計の積極的展開</b> 開発効率向上や廃棄物削減による環境負荷低減を 含めた、環境適合設計基準に基づいた環境配慮設計 の継続
	<b>CO<sub>2</sub>排出量の削減</b> 2014 年度比 1%削減	2014 年度比で約 6%削減 天井灯の LED 化および高効率機器への変換等による		<b>CO<sub>2</sub>排出量の削減</b> 2015 年度比 1%削減
	<b>水使用量の削減 (三木工場)</b> 目標: 21.8 m <sup>3</sup> /人・年以下 (原単位で 2011 年実績から 2%削減)	20.0m <sup>3</sup> /人・年		<b>水使用量の削減 (三木工場)</b> 目標: 22.7m <sup>3</sup> /人・年以下 (原単位で 2011 年実績から 2.5%削減をベースに水槽 設備メンテナンスおよび水道管凍結防止処置分を追 加)
	<b>環境に配慮した生産体制の構築 (INT)</b> 1. 医療機器: ME 西宮浜工場 と西宮浜工場の部分 統合による電力削減 西宮浜工場: 50%削減 ME 西宮浜工場: 3%削減 ITS 機器: 標準製品リードタイムの短縮(前年比 10%短縮) 2. ME 西宮浜工場倉庫の照明を LED 化 3. フル IN T センター 6F への電力計設置による使用 電力監視を開始	1. 医療機器: 西宮浜工場: 48.4%削減 ME 西宮浜工場と統合: 2.3%削減 原単位(生産高当たりの電力消費) : 23.0%削減 ITS 機器: 標準製品リードタイムの短縮 前年比 7.5%短縮 2. 経費削減のため凍結 3. レーダー設備での電力消費は 6F 全体(約 3700kWh)に対し 1%程度と小さいことから、電力計 の設置は凍結		<b>環境に配慮した生産体制の構築 (INT)</b> 医療機器: 工程見直しによる電力削減 ME 西宮浜工場: 3%減 西宮浜工場: 10%減 ITS 機器: 標準製品リードタイムの短縮 前年比 5%短縮
循環型社会の 形成に向けて	<b>分別廃棄の推進(三木工場)</b> 産業廃棄物目標: 4.98kg/百万円 一般廃棄物目標: 0.69kg/百万円 (原単位で 2011 年実績から 2%削減)	産業廃棄物: 5.16 kg/百万円 一般廃棄物: 0.56 kg/百万円		<b>分別廃棄の推進(三木工場)</b> 産業廃棄物目標: 4.85kg/百万円 一般廃棄物目標: 0.53kg/百万円 (原単位で 2011 年実績から 2.5%削減)
生物多様性の維持と 環境と社会との共生を めざす企業風土の 醸成に向けて	<b>製品含有化学物質管理の推進</b> 1. インベントリ 作成を更に簡易に行えるようにシス テムを改善 2. 全社適用機種 of RoHS 対応を完了 3. 船用機器事業部の 32 物質調査の継続と、RoHS 追加規制物質の代替材料検証を完了	1. インベントリ作成の WEB 対応を推進 と条約内容 の改訂対応 2. 一部機種持越し 3. RoHS 対応を優先し、32 物質調査は可能な範囲で 実施し、今後も継続。生産ラインで使用する RoHS 規制物質代替検証は完了		<b>製品含有化学物質管理の推進</b> 1. インベントリの NK 書式による Web 対応推進継続 2. 化学物質情報の新伝達システム「ChemSHERPA」 移行への情報収集 3. 船用機器の RoHS 指令対応完了 4. 中国版 RoHS 改正対応実施

ME 西宮浜工場: 医療機器生産拠点の工場 (西宮浜工場とは別工場)

インベントリ: 船舶に存在する有害物質等の概算量と場所を記載した一覧表